

## 血液ガス分析装置仕様

### 1 内容

現存する血液ガス分析装置を更新するもの。

更新した機器は、本院の電子カルテシステムに接続して使用する。

また製造元については、サポート拠点が北陸にあり、不調の際の修理に際し半日のうちに一次対応が可能であることを要件とする。

### 2 機器性能・機能の要件

#### (1) 機器基本仕様

外形寸法	一般的な卓上品とすること。
使用電源	AC100V±10V 50/60Hz
表示方法	液晶タッチパネル
患者情報入力	バーコードリーダの接続が可能であること。
外部接続	USBポートを有すること。 チケットプリンタの接続が可能であること。
起動時間	電源切断の時点から起動後30分以内で測定が可能になること。

#### (2) 装置仕様

測定方法	シリンジ測定及びキャピラリー測定が可能であること。
校正方法	自動構成機能を有すること。
精度管理	自動精度管理機能を有すること。
異物検知	検体導入時に気泡及びクロット等の異物混入を抑制する機能を有すること。
警告設定	血液サンプル中に気泡が混入している場合には、直ちに警告表示を行う機能を有すること。
検査項目	以下の項目について測定を可能とすること。 pH 6.30-8.00 pCO <sub>2</sub> 5-250mmHg pO <sub>2</sub> 0-800mmHg sO <sub>2</sub> 0-100% Hct 15-75% tHb 3.0-23g/dL O <sub>2</sub> Hb % HHb % COHb % MetHb % Lac 0.3-20mmol/L

Na	100-200mmol/L
K	1.0-20mmol/L
Cl	40-170mmol/L

※ほか演算項目として、HC03、Bass Excess、Total CO2 の表示が可能であること。

※上限値、下限値の記載があるものについては、当該範囲が計測できれば必ずしも測定範囲が等しいものでなくてもよい。

その他 微量サンプルモードを有すること。

### 3 他購入に係る費用に含めるもの

- ・ 現装置の撤去及び廃棄に係る費用
- ・ 搬出入にあたり必要な梱包、養生等の費用
- ・ 購入する装置の設置及び本院システムとの接続に係る費用

### 4 その他設置作業等に関する要件

#### (1) 搬出入、工事、据付、調整

- ・ 装置の搬出、搬入、据付、調整にあたっては、本院の業務に支障を来さぬよう、日時等について十分な協議を行ったうえで実施すること。
- ・ 梱包材、養生材については受注者が設置・撤去し、作業終了後には速やかに原状復帰を行うこと。
- ・ 設置場所は、装置や付属品も含め、本院が指定した場所に設置すること。
- ・ 正常かつ有効に稼働するため、必要な処置、調整を行うこと。
- ・ 装置の初期設定については、必ず担当者と相談のうえ実施すること。

#### (2) 機器の導入

- ・ 納入後、装置の直接的な使用者に対し、機能の操作法及び保守管理について、必要な教育を行うこと。

#### (3) その他

- ・ 装置の構造及び材質に起因する重大な故障については、保証期間後も納入者の責により、修理等の対応を行うこと。その費用については、納入者の負担とすること。
- ・ 本機器の更新にあたり、電源工事、給排水工事は行わないので留意すること。